

平成30年度 政策検討の基本方針

基本的な考え方

- 道政上の最重要課題である「人口減少・危機突破」に向け、地域創生の成果を確かなものにする。
- 北海道150年の節目に、北海道の価値と未来への展望を改めて道民と共有し、本道の将来を担う「人」づくりや、世界に挑戦する環境づくりを進める。

「人」づくりの推進

● ライフステージに応じた少子化対策の推進

- ・安心して生み育てられる環境づくりの推進
- ・多子世帯の保育料軽減など少子化対策の推進
- ・企業等と連携した「未来子育て応援」の展開 等

● 子どもの確かな成長を支える環境づくり

- ・幼児教育・保育に携わる人材の確保や質の向上
- ・子どもの貧困対策の強化
- ・コミュニティスクールの導入など学校・家庭・地域の連携体制の確立 等

● 誰もが安心して暮らし共に発展できる社会の構築

- ・手話・障がい者意識疎通支援条例の制定を契機とした共生社会の実現に向けた普及啓発
- ・共生型地域福祉拠点の設置推進
- ・障がいのある方に対する支援体制の整備や就労の場の拡大に向けた取組の促進 等

● 暮らしを守る地域医療の確保と健康づくりの推進

- ・医師の地域定着の促進
- ・医療技術者の養成促進
- ・がん教育の充実など健康づくりの推進 等

● 地域課題の解決に向けた取組の推進

- ・市町村と振興局による協働プロジェクトの推進
- ・市町村が連携して取り組む事業への支援
- ・北の住まいるタウンの推進 等

● 多様な人材の活躍促進と呼び込みの強化

- ・女性や若者など多様な人材の社会参加や活躍の促進
- ・暮らし・仕事・住まいの情報の一体的発信と道内への呼び込み強化 等

● 北海道の未来を担う人づくり

- ・若者の道内定着に向けた産業教育・キャリア教育の強化
- ・若者の海外留学等の支援などによるグローバル人材の育成 等

● スポーツを通じた人づくり・地域づくりの推進

- ・道内各地のスポーツコミッション機能の強化
- ・国民体育大会冬季大会などハイレベルの競技会の開催 等

● 海外との地域間交流等の拡大

- ・ハワイを含む米国や欧露部との交流の拡大
- ・アジアやロシア極東などこれまで培った基盤を活かした交流の展開
- ・道産品のブランド化や海外への発信・売り込みの推進 等

未来に向けた取組の推進

● 北海道150年～その先の、道へ。北海道～

- ・記念セレモニーをはじめ道民の心に残る150年事業の展開
- ・歴史や文化の見つめ直しと次世代への継承
- ・世界に向けた“Hokkaido”の多様な魅力の発信と交流の拡大 等

● 本道の強みを活かした新しい成長産業の創出

- ・水素の大規模実証実現に向けた取組の展開
- ・宇宙分野等の研究開発誘致・参入促進
- ・健康長寿など成長が見込める産業分野への参入促進 等

● 暮らしと経済を支える交通・物流ネットワークの構築

- ・空港機能の強化などによる航空路線の維持拡大
- ・北海道新幹線の開業効果の維持と地域間交流の拡大
- ・利便性の高い地域公共交通等の形成・確保に向けた取組の推進 等

● 「まさか」への備えと強靱でやさしい地域づくり

- ・防災減災に向けた社会インフラの形成促進や体制整備
- ・地域における防災訓練の実施や防災教育の推進
- ・犯罪対策や飲酒運転の根絶に向けた取組など安心できる地域づくり 等

戦略的な海外展開

● インバウンドの加速化と「稼ぐ観光」の促進

- ・受入体制の整備と地域における「稼ぐ観光」の展開促進
- ・成長が見込まれるクルーズ観光の振興 等

● 食の輸出拡大戦略の推進

- ・新たな市場の開拓など輸出拡大に向けた取組の推進
- ・物流ネットワークの形成など道産品を海外に運ぶ取組の推進 等

● 新たな国際環境等に対応した強い農林水産業の確立

- ・生産性の向上等による農林水産業の競争力強化
- ・農林水産品のブランド力の向上などによる外需の取り込み
- ・農林水産業や関連産業の未来を支える多様な担い手の育成確保 等

● アイヌ文化の発信等強化

- ・民族共生象徴空間の公開に向けた国内外への発信強化や受入体制整備 等

● 働き方改革の着実な推進

- ・多様な働き手がいきいきと働ける就業環境づくりの促進
- ・企業の持続的発展につながる生産性向上の取組支援 等

● 経済と雇用を支える地域産業力の向上

- ・自ら事業に挑戦する人材の発掘と切れ目ない支援による起業促進
- ・強い地域経済の確立に向けたものづくり産業等の振興と企業誘致の促進
- ・地域商業の活性化に向けた取組の支援 等

活力ある地域づくり

地域経済の底上げ

「人口減少・危機突破」に向け、地域創生の成果を確かなものにし、未来への投資を促進

北海道創生総合戦略の推進
(推進期間：平成27～31年度)

- (1) 広大な土地と恵まれた環境の中、安心して子どもを育み、道民一人ひとりの個性に応じた活躍の場をつくる
- (2) 個性的な自然・歴史・文化・産業等を有する多様な地域において、将来にわたり安心して暮らし続けることのできる生活の場をつくる
- (3) 豊かな自然や高い食料供給力など多様な資源を活かし、力強い経済と、生き生きと働くことのできる就業の場をつくる

【めざす姿】
幅広い世代が集い、つながり、
心豊かに暮らせる包容力のある北海道